

平成27年度行政評価シート【個表】

平成 27 年 6 月 25 日

評価対象事業		評価者	交通計画課長	宮崎 隆
まち-05 交通環境整備事業		<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務	主管課 交通計画課 関連課	
総合計画上の位置付け	分野	総合交通	施策の方針	道路・交通体系の検討

1 事業の目的

2 平成26年度に実施した事業の概要

対象	市民等	・市内の交通量を把握し交通対策上の基礎資料とするため、市内主要交差点等において、一般交通量及び渋滞状況調査並びに資料収集を行った。 ・パークアンドライド及び鎌倉フリー環境手形について、交通関係事業者との調整を行った。
意図	安全で快適なまちをめざした交通環境をつくりだすため。	
効果	公共交通機関における利便性の向上を図るとともに、慢性化する交通渋滞の解消や交通事故の減少を図る。	

3 事業費等基礎データ

データ区分	27年度当初予算		26年度決算		備考
	データ区分		データ区分		
人口等のデータ	人口	177,243人	人口	177,464人	・各年3月31日 (住民基本台帳)
	世帯数	80,676世帯	世帯数	80,368世帯	
	事業の対象者数		事業の対象者数		
運営資源状況	当初予算(千円)	3,529	決算値(千円)	2,683	
	国県支出金		国県支出金		
	地方債		地方債		
	その他	1	その他		
	一般財源	3,528	一般財源	2,683	
	人員配置数	2.1	人員配置数	2.1	
	人件費(千円)	16,046	人件費(千円)	15,900	
事業費運営	総事業費(千円)	19,575	総事業費(千円)	18,583	
	市民1人当りの経費(円)	110	市民1人当りの経費(円)	105	
	対象者1人当りの経費(円)		対象者1人当りの経費(円)		

4 評価結果

※「効率性」「妥当性」「有効性」「公平性」「協働」については、プルダウンで選択。

平成26年度事業実施にあたっての課題	・パークアンドライド等の利用者は一定数確保されているが、利用できる駐車場が国道134号沿線のみのため、他のルートからの流入車両による交通渋滞の解消に繋がっていない。 ・新規の駐車場の確保が必要であるが、用地確保等が困難である。		
課題解決のために行った平成26年度の取組	・パークアンドライド等の利用促進を図るため、観光パンフレットに内容を掲載し、PRを行った。 ・パークアンドライドの更なる利用促進に向け、寺社及び店舗から引き続き、協賛の協力を得た。 ・朝比奈方面におけるパークアンドライド駐車場用地について、横浜市内の民有地を現地調査した。		
未解決の課題 新たな課題	・朝比奈方面のパークアンドライド駐車場用地を調査した結果、駐車台数の確保や横浜市道の一部改良、近接のNEXCO東日本管理用通路を使用できる可能性があるのか、管理者等と協議が必要。 ※交通マスタープランの改訂を平成28年度から取り組む必要がある。		
効率性	事業費に削減余地はないか	2. ない	
	関連・類似事業との統合はできないか	3. 統合できない	
妥当性	事業の実施に対する市民ニーズはあるか	2. 増大している	
	事業の廃止・休止による市民生活への影響は大きい 今後市が実施すべき事業か	2. 廃止・休止による影響は小さいがある 5. 豊かな市民生活に寄与することから、今後も市が実施する必要がある	
有効性	事業の成果は得られているか	2. 成果は概ね出ているが、更なる努力は必要である	
	事業の上位施策に向けた貢献度は大きい	3. 事業の方向性や手法は概ね適切であり、一定程度貢献している	
公平性	受益者負担は公正・公平か	○-2. 適正な受益者負担を導入している	
協働	市民等と協働して事業を展開しているか	○-2. 既に市民等と協働して適格に事業を実施している	
		協働実施済の場合のパートナー 交通事業者、駐車場管理者	
事業内容の方向性	<input type="checkbox"/> a: 事業内容を見直す → <input checked="" type="checkbox"/> b: 事業内容は現状通りとする <input type="checkbox"/> c: 事業を休止又は廃止する <input type="checkbox"/> d: 他事業と統合し、本事業は廃止する →	見直し 種類 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> その他	見直し 内容 事業へ統合
	予算規模の方向性 <input checked="" type="checkbox"/> A: 予算規模を拡大する <input type="checkbox"/> B: 予算規模は現状維持とする <input type="checkbox"/> C: 予算規模を縮小する	事業内容・予算規模の方向性設定の理由	・パークアンドライドを新たな箇所を実施する際には、用地取得や借り入れが必要となる可能性がある。また、周知費用も必要となり、予算規模を拡大する必要がある。 ・同じく、鎌倉フリー環境手形の路線延伸の実施の際にも、周知費用等が必要となる可能性がある。関係事業者等と連携し、財源確保に向けて調査・検討していく。 ※交通マスタープランの改訂を平成28年度から取り組む必要がある。
	総評	パークアンドライド及び鎌倉フリー環境手形は、自動車から公共交通への更なる転換を図るため、充実拡大について検討していく。	

○ 他市比較・ベンチマーク(県内外自治体や民間団体との比較値)

比較事項									
団体名	鎌倉市	藤沢市	茅ヶ崎市	平塚市	小田原市	横須賀市	葉山町	逗子市	三浦市
他市実績									

比較事項									
団体名	鎌倉市	藤沢市	茅ヶ崎市	平塚市	小田原市	横須賀市	葉山町	逗子市	三浦市
他市実績									

比較事項									
団体名	鎌倉市								
他市実績									

当該事業実施に伴う他市比較に関する考え方									
----------------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--

◎ 事業実施に係る指標

指標の内容	パークアンドライド、鎌倉フリー環境手形の利用数					単位	台+枚	指標の傾向	⇒	備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31	新たな箇所 で実施された 場合は、目標 値を変更す る。		
当該事業の実施により、自動車から公共交通への転換を図っているため。	目標値	29,000	30,000	30,000	30,000	30,000	30,000			
	実績値	34,798								
	達成率	120.0%								

指標の内容						単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31			
	目標値									
	実績値									
	達成率									

指標の内容						単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31			
	目標値									
	実績値									
	達成率									

指標の内容						単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31			
	目標値									
	実績値									
	達成率									

指標の内容						単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31			
	目標値									
	実績値									
	達成率									

当該事業実施に伴う指標の推移に関する考え方	パークアンドライド等の利用者数は、年々増加しており、自動車から公共交通への転換を図っており、引き続き本事業の実施は必要である。しかしながら、現在の実施箇所は、国道134号沿線のみで、利用者数にも限界がある。さらなる転換を図るためには、他のルートでの新たな箇所での実施が必要であり、実施の際には目標値を変更する。									
-----------------------	---	--	--	--	--	--	--	--	--	--

● 事業に関する特記事項

<input type="checkbox"/> 第3期基本計画前期実施計画重点事業	<input type="checkbox"/> 19節で予算措置している補助金が含まれる事業
--	---